

# 平成31年度予算見積調書

課室名：シニア活躍推進課

担当名：雇用推進担当

内線：4539

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B120	働くシニア生涯現役実践事業		一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	シニア活躍推進事業費	
事業期間	平成29年度～ 平成33年度	根拠法令	雇用対策法第5条			宣言項目	05	シニアの活躍推進
					分野施策	030728	高齢者の活躍支援	
1 事業概要			5 事業説明					
<p>働く意欲のあるシニアが、その希望に応じて生き生きと働き続けるためには、企業における環境づくりが必要である。</p> <p>そこで、県内企業にシニアの活躍の場の拡大を働きかけ、定年の廃止等を実施する企業に対して助成金を支給し、シニアが生涯現役として活躍できる環境づくりを推進する。</p> <p>(1) 生涯現役実践助成金 48,153千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>企業訪問等を通じてシニアの活躍の場の拡大を働きかけ、定年の廃止等を実施する企業に対して、助成金を支給する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 定年等の見直しを推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定年の廃止等に取り組む企業に対し、助成金を支給（40社）</li> </ul> <p>イ 取組事例等の情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取組事例やノウハウを蓄積</li> <li>セミナーでのモデル事例の紹介、ポータルサイトを通じた情報発信</li> </ul> <p>(3) 事業効果</p> <p>企業等において、働く意欲のあるシニアの活躍の場が拡大される。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>ア 職員等の企業訪問による事業周知</p> <p>イ 経済団体等と連携した広報</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.3人=12,350千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
決定額	48,153						48,153	△12,307
前年額	60,460						60,460	